

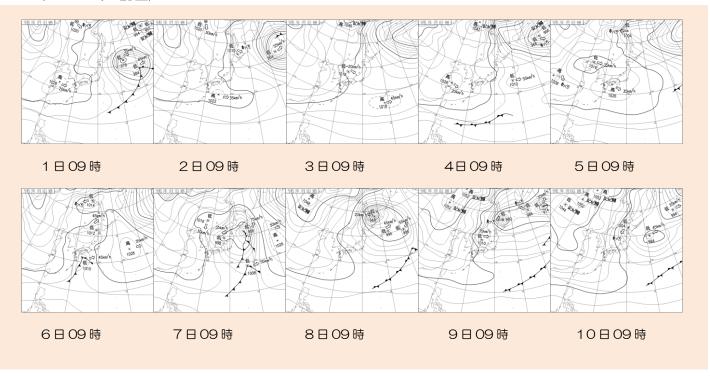


2025年2月27日 青森地方気象台発行

【1月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

〈気象概況〉この期間、冬型の気圧配置や低気圧の影響により、津軽では曇りや雪の日が多かった。 下北では曇りや晴れの日が多かった。三八上北では曇りや晴れで雪の日もあった。

〈日々の気圧配置〉



1日:北日本は、冬型の気圧配置が続く。

2日:北日本は、冬型の気圧配置が続く。

3日:北日本は、冬型の気圧配置が続く。

4日:日本付近は、冬型の気圧配置が続く。

5日: 高気圧が、日本の南を東へ移動する。一方、東北地方は、気圧の谷となる。

6日:低気圧が、日本海北部と四国の南にあって、共に北東へ進む。

7日: 低気圧が、三陸沖から千島近海に進む。また、別の低気圧が、日本海から三陸沖に進む。

8日:日本付近は、冬型の気圧配置となる。

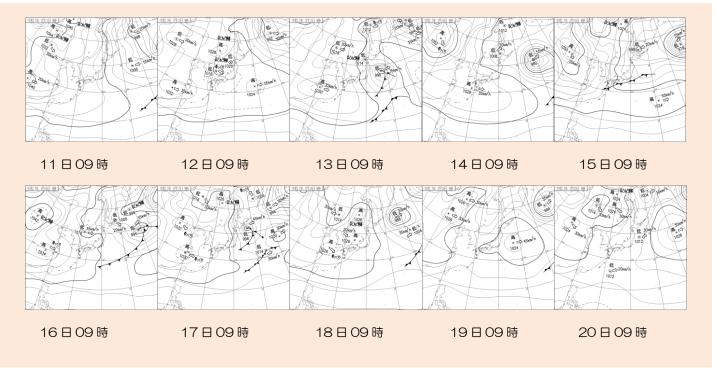
9日:日本付近は、強い冬型の気圧配置となる。

10日:日本付近は、強い冬型の気圧配置が続く。

【1月中旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間、冬型の気圧配置や低気圧の通過があったが、後半は高気圧に覆われる日もあった。津軽では雪や曇りで晴れの日もあった。下北では曇りや晴れで雪の日もあった。三八上北では晴れや曇りの日が多かった。

〈日々の気圧配置〉



11日:日本付近は、冬型の気圧配置となる。

12日:日本海は、気圧の谷となる。

13日:三陸沖にある低気圧が、発達しながら東へ進む。また、日本海北部にある低気圧が、ほとんど停滞する。

14日:北海道付近にある低気圧が、北東へ進む。また、日本海は、気圧の谷となる。

15日:オホーツク海にある低気圧が北東へ進み、日本付近は、冬型の気圧配置となる。

16日:日本海にある低気圧が、東へ進む。

17日:北海道の南東海上にある低気圧が東へ進み、日本付近は、冬型の気圧配置となる。

18日:冬型の気圧配置が緩み、本州付近は、高気圧に覆われる。

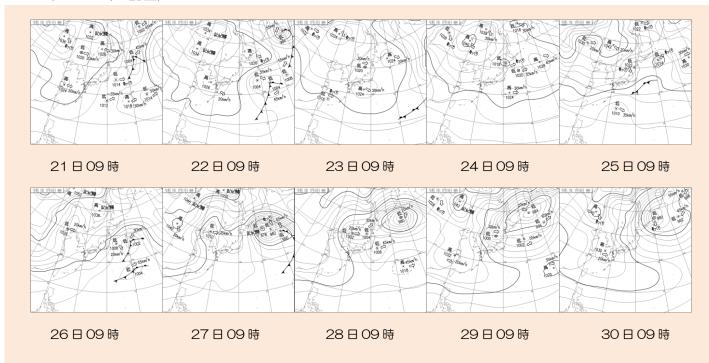
19日:本州付近は、引き続き高気圧に覆われる。一方、日本海は、気圧の谷となる。

20日:北日本は、気圧の谷となる。

【1月下旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間、低気圧や気圧の谷が通過したが、後半は高気圧に覆われる日もあった。津軽では曇りや雪、みぞれの日が多かったが、晴れる日もあった。下北では曇りや晴れで雪の日もあった。三八上北では晴れや曇りだったが、雪やみぞれの日もあった。

〈日々の気圧配置〉



21日:北日本は、引き続き気圧の谷となる。

22日:東北地方は、引き続き気圧の谷となる。

23日:日本海中部にある低気圧が、東へ進む。

24日:津軽海峡付近にある低気圧が、ゆっくり東へ進む。

25日:秋田沖にある低気圧が、ゆっくり南へ進む。

26日:北日本は、気圧の谷となる。また、三陸沖にある低気圧が、急速に

発達しながら北東へ進む。

27日:東北地方は、緩やかに高気圧に覆われる。

28日:東北地方は、緩やかに高気圧に覆われる。一方、日本海にある低気圧が、北東へ進む。

29日:日本海中部にある低気圧が、東へ進む。

30日:日本付近は、冬型の気圧配置となる。

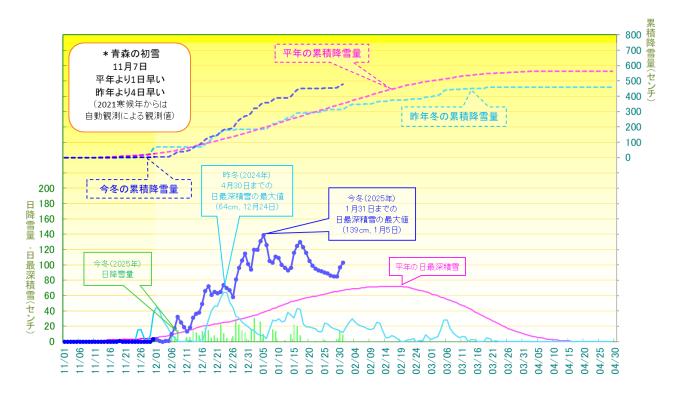
31日:北日本は、冬型の気圧配置が続く。



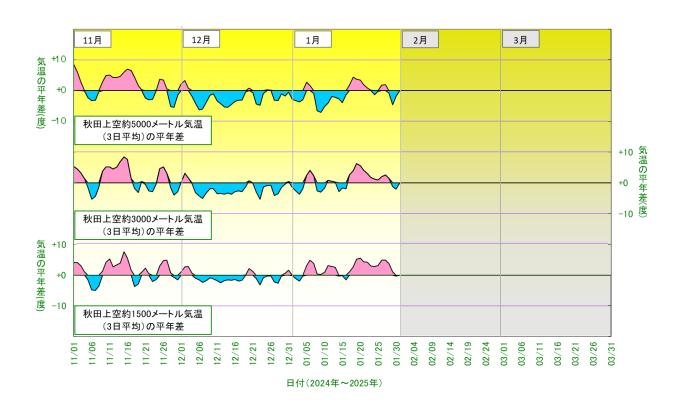
31日09時

【2024年11月1日~2025年1月31日までの雪の経過(青森)】

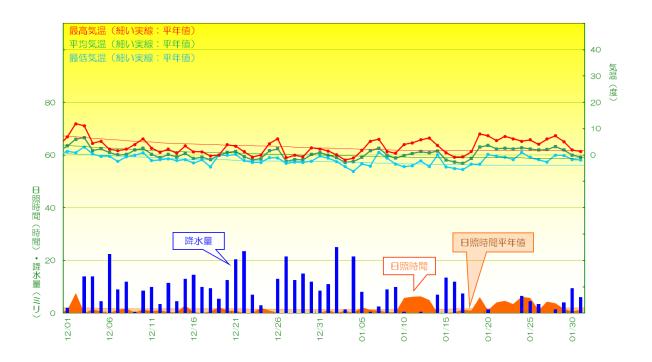
青森の雪データ						
累積降雪量	今冬	479cm	(平年比 136%)	平年値 353㎝	昨年	314cm



【上空の寒気の経過(秋田)】



【ここ2ヶ月間の気象経過(青森)】



【気象官署および特別地域気象観測所の雪の集計表(2025年1月)】

	降雪	の深さ月記	 合計	月最深積雪			
	月合計	平年比	階級	月最深積雪	平年値	階級	
	(cm)	(%)		(cm)	(cm)		
青森	205	105	平年並	139	83	かなり多い	
八戸	33	83	平年並	15	15	平年並	
深浦	104)	130	多い	63)	27	かなり多い	
むつ	83	69	少ない	50	43	平年並	

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表(2025年1月)】

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表(2025年1月)】

青森地方気象台

<u> </u>										
	気温				降水量			日照時間		
	平均	平年差	階級	合計	平年比	階級	合計	平年比	階級	
	(\mathcal{C})	(\mathbb{C})		(mm)	(%)		(時間)	(%)		
上旬	-0.4	0.0	平年並	89.5	179	かなり多い	13.1	104	平年並	
中旬	0.2	+1.3	高い	42.0	95	平年並	27.6	175	かなり多い	
下旬	1.9	+3.1	かなり高い	35.5	78	平年並	36.8	183	かなり多い	
月	0.6	+1.5	かなり高い	167.0	119	多い	77.5	160	かなり多い	

八戸特別地域気象観測所

7 (7 1973)22/2/XIX BING[7]									
	気温				降水量		日照時間		
	平均	平年差	階級	合計	平年比	階級	合計	平年比	階級
	$(^{\circ}\mathbb{C})$	(\mathbb{C})		(mm)	(%)		(時間)	(%)	
上旬	-0.4	-0.2	平年並	7.5	47	平年並	34.7	89	少ない
中旬	0.3	+1.2	高い	3.0	25	少ない	44.3	112	平年並
下旬	2.3	+3.2	かなり高い	13.5	85	平年並	46.3	97	平年並
月	0.8	+1.5	かなり高い	24.0	55	少ない	125.3	99	平年並

深浦特別地域気象観測所

12/10/10/10	水 // 0 19 // 3 / 2 / 3 × 10 / 3 / 7 / 1 / 1 / 1 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3								
	気温				降水量		日照時間		
	平均	平年差	階級	合計	平年比	階級	合計	平年比	階級
	$(^{\circ}\mathbb{C})$	(\mathbb{C})		(mm)	(%)		(時間)	(%)	
上旬	1.1	+0.6	平年並	92.5	253	かなり多い	5.6	85	平年並
中旬	1.0	+1.2	高い	72.5	249	かなり多い	16.1	173	多い
下旬	2.4	+2.7	かなり高い	26.0	75	平年並	29.8	301	かなり多い
月	1.5	+1.5	かなり高い	191.0	190	かなり多い	51.5	203	かなり多い

むつ特別地域気象観測所

	気温				降水量		日照時間		
	平均	平年差	階級	合計	平年比	階級	合計	平年比	階級
	(℃)	(\mathbb{C})		(mm)	(%)		(時間)	(%)	
上旬	-0.5	0.0	平年並	21.0	57	少ない	33.7	164	かなり多い
中旬	-0.6	+0.9	平年並	39.0	132	多い	30.6	149	かなり多い
下旬	1.7	+3.2	かなり高い	37.5	104	平年並	35.1	132	多い
月	0.3	+1.5	高い	97.5	95	平年並	99.4	147	かなり多い

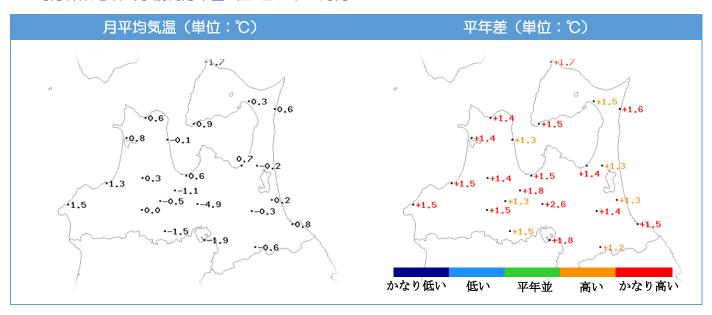
):準正常値] :資料不足値 ×:欠測

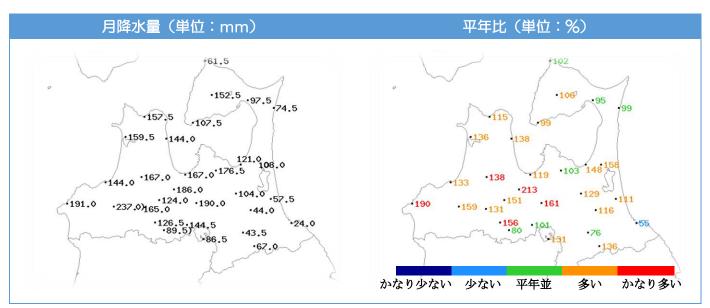
※資料不足値、欠測時は、平年差(比)および階級区分を求めない。

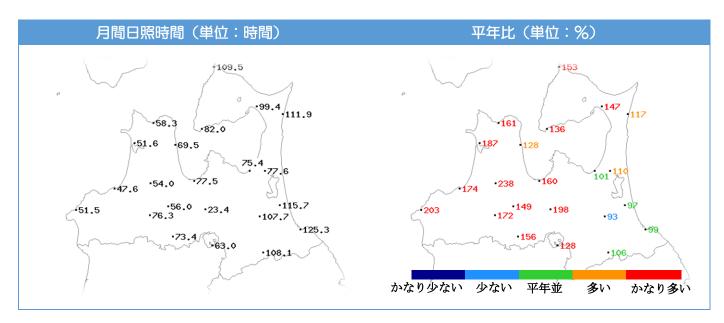
【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新(2025年1月)】 3位まで掲載

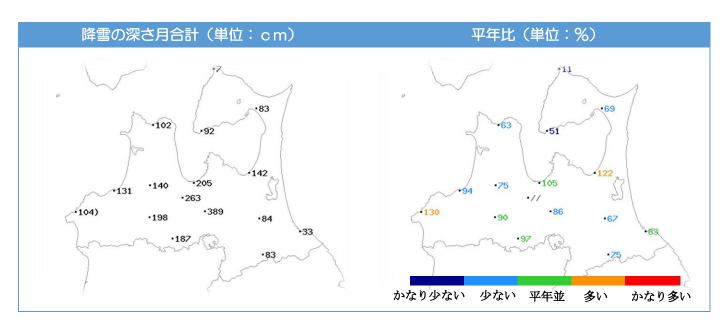
	地点名	順位	 観測値(観測日)	これまでの極値(西暦年)
日降水量	深浦	2	55.0mm (6日)	57.5mm(1973年)
月降水量の多い方から	深浦	3	191.0mm	204.0mm(2005年)
月間日照時間の多い方から	深浦	3	51.5h	58.4h(1973年)
降雪の深さ日合計	深浦	3	31cm (16⊟)	39cm(1963年)
月最大24時間降水量	深浦	2	55.0mm (6∃)	66.5mm(1973年)

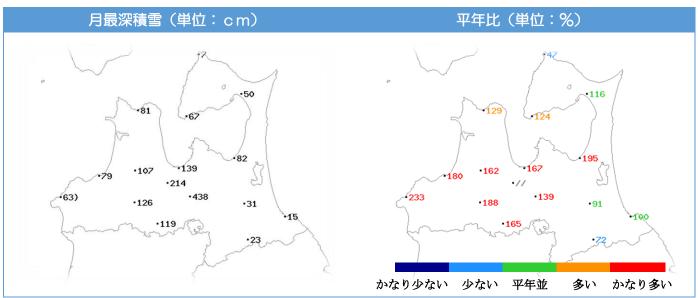
【青森県地域気象観測分布図(2025年1月)】











- ★ この資料内のデータは、現時点での速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。
- ★ あおもりゆきだより、あおぞら彩時記のコンテンツを利用する場合は出典を記載してください。出典記載例等は、「青森地方気象台ホームページのコンテンツ利用について」
 (https://www.data.ima.go.ip/aomori/inquiry/copyright.html)をご確認ください。
- ★ 2021年3月2日以降のアメダス(青森・深浦・むつ・八戸を除く)の日照時間は推計値です。そのため、月間日照時間の図の値は実測値を除いた推計値のみの合計となっています。同一平面図内に実測値と推計値が混在することになり、実測値と推計値で単純に比較することはできませんのでご注意ください。
- ★ 平年値は 1991 年~2020 年の 30 年間の平均値です。
- ★ 階級は、平年値作成期間 30 年間の観測値のうち、上位 1/3 相当を「高い(多い)」、中位 1/3 相当を「平年並」、下位 1/3 相当を「低い(少ない)」と表現します。さらに、上位 1/10 相当と下位 1/10 相当は「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」と表現します。
- ★ 日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、気象庁ホームページ・過去の気象デー 夕検索(https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php)をご覧下さい。
- ★ 気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
- ★ データに付加する記号の意味

値): 準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満た す値。

値]:資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。

×:欠測

// : 平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台 〒030-0966 青森市花園一丁目 17番 19号 電話 017-741-7411



気象庁ホームページ: https://www.jma.go.jp/jma/index.html

青森地方気象台ホームページ:https://www.data.ima.go.ip/aomori/index.html